

ジェイアール東海バス、業務委員会開催！

「名古屋～四国線」の路線再編について 期間限定の行路移管について

12月9日、JR東海バス会社との業務委員会が開催され、「名古屋～四国線」の路線再編、期間限定の行路移管についての説明が行われました。

説明内容

○運行会社・運行形態の変更として、現在は当社とJR四国バスで行っている共同運行に新たに名鉄バス及び伊予鉄バスを加える。また、ご利用状況及び運行効率等を踏まえ、バス停の廃止・新設を行う。その他として発売端末を「発車オーライネット」に統一し、バス愛称を「瀬戸内エクスプレス名古屋」号とするものでした。

国労：今までJR四国・JR東海で運行していた路線を名鉄バス・伊予鉄バスを加えて運行する理由を明らかにすること

会社：バス業界はどの会社も乗務員不足であり、路線を維持する事を目的とし、旅客の奪い合いになっている所を協力し合うのが目的である。

○期間限定の行路移管については、JR東海バス静岡支店の乗務員受給の逼迫に伴い、一部静岡支店の行路について期間限定で名古屋支店に移管することとするものでした。移管期間は「2024年12月16日（月）～2025年2月11日（火）*予定」と言うもので静岡での乗務員退職により名古屋への行路移管を期間限定で行い、現在養成中の乗務員の養成終了時期が終了する2月11日以降は静岡支店での業務が出来ることになる予定であり、その間名古屋支店への移管をお願いすると言うものでした。

国労東海かべ新聞

国鉄労働組合東海本部 編集責任者：教宣部長